



2012年3月期(第14期)決算の概要等について

本日開催の株式会社札幌ドーム(以下当社)第14期定時株主総会及びその後の取締役会、監査役会におきまして、下記の通り2012年3月期(第14期)の決算を報告するとともに、新任の役員が選任され、それぞれ就任いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2012年3月期(第14期)決算概要

○売上高	36億17百万円	(前期比27.0%増)	
○経常利益	4億13百万円	(前期比298.2%増)	
○当期純利益	2億32百万円	(前期比479.4%増)	
○イベント等開催日数	138日	(前期比20日増)	
○稼働率	76.2%	(前期比9.4ポイント増)	※過去最高
○イベント来場者数	297万人	(前期比26.7%増)	
○観光来場者・一般市民利用者数	9万人	(前期比10.4%減)	
○総来場者数	306万人	(前期比25.1%増)	

- 札幌ドーム開業10周年を迎えた当事業年度は、「トヨタ・ビッグ・エア」や「札幌モーターショー」等の新規のイベント開催や、敷地全体を利用した市民参加型の「北ガスグループ6時間リレーマラソン」の実施など、多目的施設である札幌ドームの新たな魅力の開拓に加え、3年ぶりのサッカー日本代表戦など多彩なイベントが開催されました。この結果、総利用日数279日(前期比35日増)、稼働率76.2%は開業以来過去最高を記録し、総来場者数は2年ぶりに300万人を突破いたしました。
- 業績については貸館事業、飲食・物販事業、広告事業等を含む売上高が好調に推移して大幅な増収増益となり、開業以来11期連続の黒字を達成いたしました。

・剰余金の処分について

- 将来に渡る良好な施設設備の環境を維持するため、当社応分の費用負担に備え、「施設保全設備更新積立金」として1億円(前期の2倍)の積立てを実施します。
- 期末配当金として、1株につき1,000円;総額20百万円の配当を実施します。

2. 役員一覧

代表取締役社長	長 沼 修		
取締役副社長	秋 元 克 広	(新任)	札幌市副市長
代表取締役専務	島 津 貴 昭		
常務取締役	白 岩 茂 樹		当社事業本部長(札幌市派遣)
取締役	荒 木 啓 文		札幌商工会議所専務理事
同	山 田 範 保		北海道電力(株)顧問
同	杉 岡 正 三		北海道瓦斯(株)取締役常務執行役員
同	岡 田 実 彦		(株)北海道新聞社常務取締役
同	泉 山 利 彦		サッポロビール(株)執行役員北海道本社代表
同	高 堂 理		(株)電通北海道代表取締役社長
常勤監査役	原 田 進	(新任)	札幌商工会議所派遣
監査役	大 谷 一		大谷一税理士事務所所長
同	小 林 良 輔		(株)北洋銀行常務執行役員公務金融部長

※取締役生島典明氏、監査役石川博睦氏は退任いたしました。